

内戦終結後のスリランカ政治

——ラージャパクサからシリセーナへ——

荒井 悦代 著

目 次

はじめに——内戦終結後のスリランカ政治の特質——

第1章	マヒンダ・ラージャパクサ大統領政権下の政治	1
1.	権限強化に向けて——合意のあつけない崩壊, 大量クロスオーバーと内閣改造——	2
2.	内戦終結	5
3.	フォンセーカ追い落とし	6
4.	州評議会選挙の勝利と早期大統領選挙実施	6
5.	選挙キャンペーン	7
6.	第18次憲法改正	11
7.	恣意的なタイミングで行われる地方選挙	13
8.	選好票をめぐる選挙の暴力化	14
9.	地方への権限委譲の後退, 中央集権化	15
10.	司法への介入	16
11.	一族支配, 外交官人事にまつわる不透明性	16
12.	中国偏重	17
13.	野党の弱体化	18
14.	ジャーナリスト迫害, 表現の自由の侵害	19
15.	BBSによるムスリム, キリスト教会襲撃	20
第2章	2015年大統領選挙——ラージャパクサ敗退——	27
1.	9月州評議会選挙での与党不調	28
2.	大統領選挙実施に至るまで	29
3.	野党の動き	30
4.	シリセーナの離反	31
5.	ラージャパクサの困惑	34

6. 市民社会の支援	35
7. 選挙キャンペーン	35
8. 選挙結果	44
9. 選挙後のクーデタ未遂	48
第3章 新政権の改革と2015年総選挙	55
1. 新体制のスタート	56
2. 改憲前の内政	57
3. 汚職追及	69
4. 外交官の政治的任用	69
5. 第19次憲法改正	69
6. 選挙制度改革	73
7. 改憲後、ラージャパクサをめぐる動き、解散へ	74
8. 国会の解散後から選挙キャンペーン開始まで	74
9. 選挙キャンペーン	76
10. 選挙結果	79
11. 新政権の発足	81
第4章 内戦終結後の民族和解の進展	89
1. 内戦中	89
2. 2009年——内戦終結後——	91
3. 2010年——「過去の教訓・和解委員会」設立と 人権をめぐる対立——	92
4. 2011年——国連ダルスマン報告と スリランカ政府のLLRC——	93
5. 2012年——すれちがう意図——	96
6. 2013年——国際社会からの強まるプレッシャー——	97
7. 2013年——国内の動き、LLRC勧告の実施状況など——	98
8. 2014年——3月国連決議、国際調査をめぐる攻防——	100
9. 2015年——シリセーナ／ウィクレマシンハ新政権——	101

第5章	スリランカを取り巻く国際社会	107
1.	スリランカの非同盟外交, 対インド外交の変遷	107
2.	中国との関係	109
3.	新政権の中国対応およびCPCをめぐる動き	116
4.	インドとの関係	120
おわりに		127
参考文献		130

執筆者紹介

荒井悦代（あらい えつよ）

1990 年，早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。同年，アジア経済研究所入所。1994 年から 1996 年まで海外派遣員としてキャンディ滞在。2008 年から 2010 年まで海外調査員としてコロンボ滞在。現在，日本貿易振興機構アジア経済研究所 地域研究センター・動向分析研究グループ 主任調査研究員。

主著：『内戦後のスリランカ経済——持続的発展のための諸条件——』編著（アジ研選書 No.42）
日本貿易振興機構アジア経済研究所 2016 年。

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒 261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを電子メール添付ファイルにて提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項を記入した上で、出版企画編集課 販売担当宛にご郵送ください。

ご連絡頂いた個人情報、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。調査研究以外の用途には利用しません。

荒井 悦代

『内戦終結後のスリランカ政治』情勢分析レポート No. 25 2016 年

住所 〒

氏名：

年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

【表紙写真】

新首相就任式で、お互いに合掌してあいさつを交わす、マイトリパーラ・シリセーナ大統領（左）とマヒンダ・ラージャパクサ前大統領（右）。（2015年8月21日）（AFP=時事）

[情勢分析レポート No.25]

内戦終結後のスリランカ政治——ラージャパクサからシリセーナへ——

2016年6月30日発行

定価 [本体 1,300円 + 税]

著 者 荒井 悦代

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 ㊦ 261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 康印刷株式会社

表紙デザイン 康印刷株式会社

出版案内

情勢分析レポート

(表示価格は本体価格です)

25	内戦終結後のスリランカ政治 ラージャパクサからシリセーナへ	26年間続いたスリランカ内戦を終結させ、経済発展をもたらしたマヒンダ・ラージャパクサは、なぜ失脚しなければならなかったのか。めまぐるしく変化した内戦後のスリランカ政治をコンパクトに解説する。
	荒井悦代著 2016年 131p. 1,300円	
24	習近平時代の中国経済	発足後2年半を経て習近平政権の基盤は安定し、改革・開放を再始動する環境が整ってきた。前政権から継承した短期、中期、長期の諸課題への取り組みを中心に、2022年までの同政権期における中国経済の行方を展望する。
	大西康雄著 2015年 147p. 1,400円	
23	インドの第16次連邦下院選挙 ナレンドラ・モディ・インド人民党政権の成立	インドでは2014年の総選挙で国民会議派の与党連合が大敗し、ナレンドラ・モディが率いるインド人民党連合が政権に就いた。与党大敗の原因を探り、新政権の行方を展望する。
	近藤則夫編 2015年 207p. 2,000円	
22	タイ2011年大洪水 その記録と教訓	タイの2011年洪水は日本にも大きな打撃を与えた。本書はこの自然災害を学際的な観点から概説する。洪水発生の原因や状況、タイの経済や社会への影響などを記録し、タイ政府が進める洪水対策について説明する。
	玉田芳史・星川圭介・船津鶴代編 2013年 207p. 1,900円	
21	2012年ベネズエラの大統領選挙と地方選挙 今後の展望	2012年の選挙結果からは、その直後のチャベス大統領死去や後継政権誕生後の展望を占ううえでの重要な情報が読み取れる。2つの選挙後の目まぐるしい情勢変化についても概説する。
	坂口安紀編 2013年 132p. 1,200円	
20	習近平政権の中国 「調和」の次に来るもの	2012年秋の共産党大会、2013年春の全国人民代表大会を経て習近平政権が本格始動した。習政権は、直面する内外の課題を克服して中国を世界第2の大国に押し上げ得るのか。多面的に分析を試みる。
	大西康雄編 2013年 163p. 1,500円	
19	中東地域秩序の行方 「アラブの春」と中東諸国の対外政策	「アラブの春」は中東の地域バランスにどのような変化をもたらすのだろうか。中東9カ国の対外政策と国内統治の動向を検討することで、「アラブの春」以降の中東地域秩序の変動を考える。
	土屋一樹編 2013年 197p. 1,800円	
18	馬英九再選 2012年台湾総統選挙の結果とその影響	台湾では2012年1月に総統選挙が行われ、国民党の馬英九が再選を果たした。馬の再選はなぜ可能だったのか。台湾と中国の関係を軸に、政党の構造や戦略にも分析を加えながら読み解く。
	小笠原欣幸・佐藤幸人編 2012年 131p. 1,200円	
17	転換期のベトナム 第11回党大会、工業国への新たな選択	ベトナム共産党の第11回党大会が2011年1月に開かれ、政治・経済・外交にわたる今後の基本方針が定められた。同党大会とその前後の状況、文脈を、多角的な観点から読み解く。
	寺本実編 2012年 187p. 1,700円	
16	ラオス人民革命党第9回大会と今後の発展戦略	2011年に行われたラオス人民革命党第9回大会、第7期国会議員選挙、第7期第1回国会という一連の政治イベントを多角的に分析し、今後のラオスを展望する。
	山田紀彦編 2012年 145p. 1,300円	
15	朝鮮労働党の権力後継	金正日の後継者が継承する朝鮮労働党の政治理念を明らかにするとともに、朝鮮民主主義人民共和国の現実を、国際環境、マクロ経済、党の対外経済政策、貿易・投資状況の諸側面から分析する。
	中川雅彦編 2011年 161p. 1,500円	
14	2009年インドネシアの選挙 ユドヨノ再選の背景と第2期政権の展望	2009年インドネシアの選挙と第2期ユドヨノ政権を多角的に分析。
	本名純・川村晃一編 2010年 191p. 1,800円	